１年学年だより

発行日：令和８年９月３０日（水）
発行者：横浜市立南高等学校附属中学校
学校長：二上　直子　NO．５



「祭大公倍数」～無限の可能性～

校長代理　海部 祐喜子

「第 73 回　南高祭」が、９月 11 日（金）から 13 日（日）まで開催されました。
実行委員を中心に、南高生・南高校附属中学生一人ひとりが夏休み前から準備に力を注いできました。今年のテーマは「祭大公倍数」。生徒全員でつくり上げる南高祭には「無限の可能性」があるという思いが込められた、わくわくするテーマです。

11 日の舞台の部では、迫力ある演奏やダンスなどのパフォーマンスに加え、クイズやクラス CM など、多彩な企画が披露されました。初めて参加した中学１年生もぐいぐいと引き込まれ、熱気あふれる声援やペンライトの光によって、会場全体が一体となりました。高校２年生による「風の章」の発表には、感動のまなざしと大きな拍手が送られました。中学生にとっては、高校生の先輩たちのかっこいい姿や会場を包むエネルギーに触れ、憧れや自分自身の将来について考える機会にもなったことでしょう。これは、６年間一緒に学ぶ本校ならではの光景です。

また、「憧憬の章」には歌手や声優としてご活躍の松本梨香さんをお招きしました。生徒からの質問にお答えいただいたほか、パワフルな歌声も披露してくださいました。声優などのお仕事だけでなく、執筆された著書についてのお話も伺うことができました。生徒たちの温かく元気な声援に、松本さんも大変喜んでくださいました。

展示の部では、各クラスによる展示やアトラクション、フード販売、部活動の公演などが行われ、学校全体が来場者の皆さまに楽しんでいただこうと、「祭大」の思いを胸に取り組みました。生徒たちのエネルギーと来場者へのおもてなしの心があふれる素晴らしい南高祭となり、12 日・13 日の一般公開には、約 6,600 人の皆さまにご来場いただきました。

南高祭の準備や本番を通して培われた集中力、互いに伝え合い協力する力、そして最後までやり抜く力は、「祭大公倍数」の名のとおり、これからの学校生活を支える大きな力となるはずです。

現在、中学３年生はカナダ研修旅行、中学２年生はイングリッシュキャンプに向けた準備を進めています（この学年だよりが発行される頃には、中学２年生は津南でキャンプに参加しています）。

中学３年生はカナダについて調べ発表したり、自己紹介の紙芝居を作ったり、「こんな時はどうする？」を AET の先生と練習したり、実行委員を中心に研修中のスマートフォンの使用ルールを検討したりするなど、研修をより充実したものにするための活動に取り組んでいます。これまでの準備を自信に変え、互いに支え合いながら実りある研修にしてほしいと願っています。

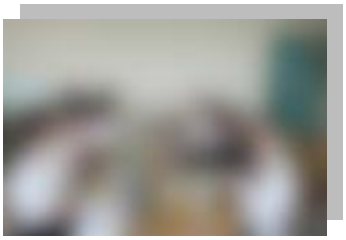
また、中学２年生もイングリッシュキャンプに向けて、実行委員を中心に準備を進めてきました。スローガンである「ｅｔｃ.」を実現できる４日間となるよう、学年全体で協力しながら活動しています。自分たちで考え、行動する経験を大切にし、仲間との絆をさらに深める機会としてほしいです。

最後になりましたが、南高祭にご来場いただいた皆さまをはじめ、保護者の皆さま、PTA の皆さま、同窓会の皆さま、後援会の皆さま、地域の皆さまに心より感謝申し上げます。南高祭をはじめとする日々の学校生活を温かく支えていただいていることが、生徒たちの大きな力となっています。

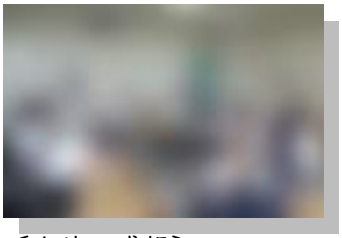
【学年目標】「スイッチ～これは僕たちが最高の赤学年になる物語だ～」

学年目標が発表されて、早２ケ月、１５期生の皆さん、学年目標を覚えていますか？
そう「スイッチ～これは僕たちが最高の赤学年になる物語だ～」です。
「スイッチ」には、学年全体で「メリハリがつけられていない現状」を変えていこうという意味が込められています。また１年生の１（スイッチ）ともかけられています。（なんと上手い言葉遣い！）
学級委員で学年の理想の姿を話し合ったところ「切磋琢磨できる学年」「信頼される学年」「安心できる学年」など様々な意見が出たので、それらを「最高の赤学年」という言葉でまとめました。
サブタイトルはみんなが覚えやすいようにある漫画の名言を参考にして作りました。
学年全体の「伸びしろがあるところ」と「理想の姿」も込めた学年目標。日頃から意識して行動し、この１年を充実したものにしていきましょう！目指せ最高の赤学年‼　（３組学級委員 [redacted]）

【英語集中研修】７月１８日（火）～７月２１日（金）の３日間、英語集中研修が行われました。



外国人講師オリジナルの講座を５０分×１６コマ受講しました。十分に実践の英語を味わうことができたのではないでしょうか。受講メンバーは各クラスから１～２名の８名グループだったので、他のクラスの人と交流をする機会にもなったと思います。お昼休みに「人狼」で盛り上がっていたグループもありました。



中学２年生では TGG（トウキョウ・グローバル・ゲートウェイ）へ行き、レストラン、空港など、様々なブースで英語での体験をします。中学３年生では、カナダ研修旅行に向けた英語集中研修４日間を夏休みに実施し、カナダへ研修旅行に行きます。２年後のカナダでは自分の想いを英語で伝え、カナダの生活や文化を体験して戻ってくるのが、今から楽しみですね。

〔生徒の感想〕

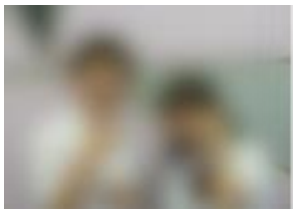
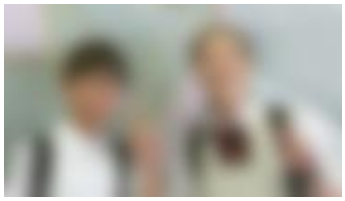
☆３日間ずっと英語に触れる機会はなかなかないから、不思議な感じでした。でも先生とかかわっていくうちに楽しく学べて、少し前よりも英語を理解することができました。そして、この英語を通して他のクラスの友達ともかかわることができました。最終日には仲良くなって交流も深められたので良かったです。新しい単語を知り、文の作り方も分かったので、英語の授業でのスモールトークのときなどにいかしていきたいです。（５組 [redacted]）
☆発音は似ているけれど、意味が全く違うという言葉の区別が難しく、読むことはできても訳すことができないということが多かったため、その単語自体をしっかり認識できるようにしたい。また、「ピンクシートのあれなんだっけ？」となることがあったため、夏休み中に時間を使って身についているかチェックしたい。（５組 [redacted]）

【学校説明会】

７月２５（土）２６日(日)の小学６年生とその保護者向け学校説明会が行われました。中学１年生から代表８名が、学校生活を紹介するスピーチをしました。南高附属中で４か月を過ごした実体験を基にした具体的な内容が多かったです。問いかけや、南高附属中独自の「〇〇〇〇は～？」『オー』「◇◇」『イエーイ』の声掛けを取り入れるなど、会場を巻き込んだ発表で学校の魅力を伝えていました。説明会後には来場者の質問に応えるなど、学年の「顔」として大活躍でした。



組	氏名	タイトル
１組		「楽しい南」を支える３つの要素
１組		本に触れる機会
２組		南高を楽しむために
３組		「誰もが主人公」を作る学校
３組		充実した時間を過ごせる南高附属中‼
４組		南高附属が HAPPY な理由
４組		青春と勉強の両立ができる南
５組		南高附属の「ここがいい！」


【選択 EGG】

７月下旬から８月上旬に、８つの事業所に見学や体験に伺いました。様々な学びがありました。

〔日本銀行〕

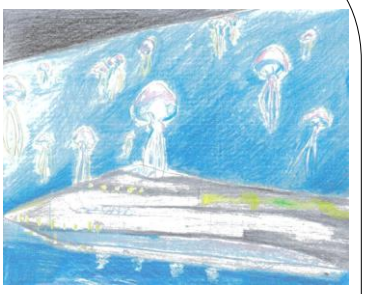
☆２０年に１度くらいの頻度で、新紙幣を発行し、進展した技術を駆使した紙幣を発行することで、偽札の防止をしていると知った。お札の寿命は千円札で１～２年だと言われ、意外と短いことに驚いた。「銀行」って何しているのか、分かっていなかったけれど、総務課、業務課、発行課に分かれて忙しく働いているということが分かった。知らないことがたくさんで、とても実りの多い講座だったと思う。（２組 [redacted]）

☆日本のお札には、コピー機や一般的な印刷機には絶対に真似できない世界最高水準の技術（虫眼鏡を使って実際に見てみると、色々な場所に肉眼では見えないサイズで『ＮＩＰＰＯＮ』と印刷されている等）がつまっていると聞いて、他国のお札はどうなっているのか気になった。また、普段から使っているのに、深凹版印刷（視覚障がいがある方が触れて、何円札かわかるユニバーサルデザイン）になっていることに気づかなかった自分に驚いた。（３組 [redacted]）

〔海上保安庁〕

今まで海上保安庁というのは「海を守ってくれている」くらいのことしか知らないけれど、海上保安官というくくりの中にもたくさんの種類があって、その方たちがいるから、私たち一般人の生活は成り立っているのだとありがたみを感じた。また「男女関係なく働けていいところですよ。」という説明を聞いて、時代の変化とともに、雰囲気がいい職場なのだろうと感じた。肉体労働が多いイメージだけれど、女性だからという理由で海上保安官になれないということはない、ということは素晴らしいと思った。女性の努力が認められた気がして何だか誇らしかった。（１組 [redacted]）

夏休みの思い出



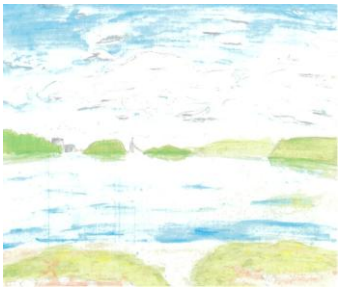
友達と横浜ワンダリアへ行きました。巨大なスクリーンに横浜の街と生き物が映っている様子を描きました。

１組 [redacted]



石川県へ旅行した時に食べた海鮮丼です。とても人気のあるお店で、最初の夜は予約が取れなかったですが、次の日の夜にリベンジして入ることができました！どの魚もおいしくて、絵に表すことができないほど綺麗でした。

４組 [redacted]



友達と海に行ったときのイラストです。私自身、空や雲を見るのが好きで、雲がヘビのように見えたのも思い出です。水面が反射しキラキラと光る様子を表現するために、色の明暗に気をつけました。

５組 [redacted]

次回 10 月号は【南高祭特集】です。